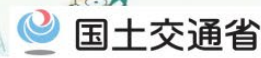


「持続可能なモビリティ・マネジメント」による沿線利用者の利便性向上（兵庫県西宮市）

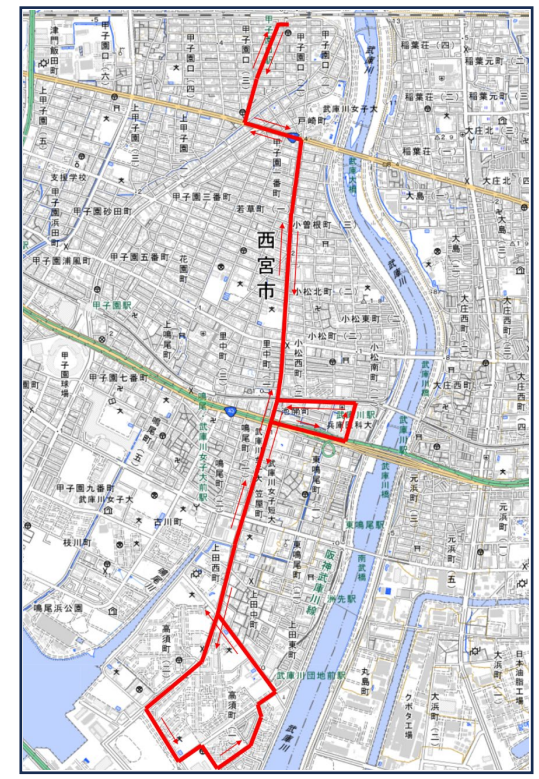
医療×交通



事業実施主体

【共創プラットフォーム】
阪神バス×兵庫医科大学病院×西宮市
【実施主体】阪神バス株式会社
【共創パートナー】西宮市（自治体）
兵庫医科大学病院（医療）

事業実施区域



地域課題

少子高齢化、人口減少、新型コロナウイルス感染症の流行を契機とする移動機会の減少、労働力（運転士）不足。

実証事業の内容

沿線医療機関を経由する新路線を開設する。自家用車等により来院していた来院者に対し、公共交通機関を利用した来院へ切り替えていただきやすい環境を整備することで、沿線利用者の利便性を向上させるとともに、一般路線バスの持続性を高める。

今後の展開

- 実証運行路線の収支を算出し、路線維持に値する収支状況となっている場合は、実証運行終了後も当社路線として維持する。
- 医療機関と更なるタイアップを検討し、継続的なモビリティ・マネジメントに繋げるとともに、恒常的施策となるよう目指していく。

事業体制

